

令和7年度事業報告書		事業所名	介護相談しおかぜ		作成者	原浩文	作成日	R8.3.31
目標	本年テーマ	(計画) スタッフのネットワーク化・発信力の強化						
		(評価) 新しいICTツールの使用開始や協力体制の整備を行った。発信力は今一步実施が少ない。						
基本処遇及び運営	■令和7年度処遇及び運営方針に対しての評価							
	(計画) 携帯電話などの情報共有ツールを使った業務の実践、しおかぜ内外への情報提供の発信。							
	ICTに慣れ、各個人の負担の軽減と業務グループ化に向けた方策の検討と早期の実施。							
	法人・事業所の維持に向けたケアマネージャー資格を持った人員確保の継続的な実施							
	(評価)							
	事業計画に対して情報共有ツールとして年度当初よりLINEWORKSの利用が始まった。現在のところは法人内							
	事業所だけではなく、他法人の事業所やご家族とも使用している。保険証などの確認も現地訪問先で写真を撮り、							
	事業所に戻ってPCでLINEのデータでやり取りをするなどしている職員もいる。またNomanなどのAI会議録のツール							
	も重要な会議などでの使用が広まってきている。ICTの導入については個人差が大きい、事業所会議で使える							
	職員が勉強会を行うなど少しでも業務の効率化につながるように実施できている。また、グループ化も、困難事例							
だけではなく、新規利用者宅へは2名での訪問を始めるなど、複数担当ができる準備をおこなえている。								
研修・セミナー	■職員研修計画と実績							
		研修 名称	参加実績	研修 名称	参加実績			
		児島地区ケアマネ交流研修会(4回/年)	全員	主任ケアマネ委員会研修(4回/年)	小柳・見越			
		下津井地区ケアマネ交流会(2回/年)	全員	県介護支援専門員協会 BCP研修会	高岡・石合			
		県介護支援専門員協会 ケアマネジャー大会	全員	主任ケアマネ更新研修	見越			
		専門研修 I	高岡	倉敷市介護保険事業者連絡協議会	石井			
		居宅介護支援事業所管理者研修	小柳					
		県介護支援専門員協会 倉敷支部研修会(4回/年)						
	■会議・委員会計画実績・効果							
会議・委員会・内部研修		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果			
		虐待防止委員会	全員	安全衛生委員会	平松			
		介護事故予防委員会	全員	50周年行事	小柳・石井			
		感染症委員会	全員					
		事業所会議	全員					

防 災 ・ 災 害	■災害訓練計画・実績				
		訓練予定月	実施月	訓 練 目 的	訓練評価
		4.10月	9.3月	火災避難訓練	計画をもとにしているが、職員には内容の詳細を伝えず実施。職員がそれぞれ判断し、デイの職員とともにデイサービス利用者の避難誘導を行えた。
		7月	7月	高潮避難訓練	デイサービスと合同で誘導訓練を行った。備蓄物品の確認と使い方の確認を行っている
行 事 ・ イ ベ ン ト	■月別行事(下段)・内部研修報告(上段)				
	月 度				
	4 月	法令遵守研修			
	5 月				
	6 月	感染症の予防及びまん延防止			
	7 月	地震津波高潮避難訓練			
		祇園神社祭りお手伝い			
	8 月	業務継続に向けた取組の強化			
	9 月	避難訓練			
		敬老の日慰問			
	10月	高齢者虐待防止研修・火災避難訓練			
		吹上祭りお手伝い			
	11月				
	12月	BCP(災害・感染症)研修・訓練			
	1 月				
	2 月				
	3 月				
		避難訓練			
(総評) 予算達成はおこなえた。しかし年度途中で特定事業所加算が取れる状態に持っていく予定ではあったがそれを実施することができなかった。予算達成しているとはいえ収入と支出において支出がうわまわっている状態は継続している。 事業所内外での情報発信について、今年度からLINEWORKSの利用が始まったが、他社とのやり取りやご家族との連絡ツールとして大分定着してきた。また、デジタルデータとして社内での情報共有をおこなったりすることもある。これについては個人差が大きく、使っている職員と使うのをためらう職員の差が大きい。事業所内で自主的に定期的に勉強会を行うなどして慣れるように務めている。ケアマネの情報発信があまり行えていないところは改善が必要。 地域向けの取り組みとして、地域の祭りへの手伝いの他、全員参加で西地区社協の高齢者敬老訪問へ参加をした。その他、事業計画にはなかったが下津井婦人会からの依頼で令和6年度に行ったバッククッキングの講座が良かったとのことで、アンコール講座として婦人会総会に参加して勉強会を行った。					
定量目標の達成度について 介護保険居宅介護支援料での収入について目標収入25,360,040円のところ27,742,430円となり、予算対比109%となっている。					